医歯学倫理学（生命医療倫理学）2020年12月22日　　担当：松口徹也

「遺伝子組換え実験の倫理的側面」

学籍番号　　　　　　　　所属　　　　　　　　　　　氏名

問1　遺伝子組換え実験の全面的な一時停止を呼びかけたものはどれか。1つ選べ。 　　（　　　）

1．アシロマ会議 2．カルタヘナ議定書 3．モラトリアム宣言 4．生物学的封じ込め

5．組換えDNA実験指針

問2　カルタヘナ法における「生物の定義」に当てはまらないものはどれか。1つ選べ。（　　　）

1．ES細胞 2．配偶子 3．動物の胚 4．酵母 5．ウイロイド

問3　大腸菌（実験室株）の遺伝子組換え実験対象としてのクラスはどれか。1つ選べ。（　　　）

1．クラス1 2．クラス2 3．クラス3 4．クラス4 5．対象外

問4　P2レベル実験室に不要なものはどれか。1つ選べ。 　　（　　　）

1．窓の閉鎖 2．実験前室 3．研究用安全キャビネット 4．高圧滅菌器

5．「P2レベル実験中」の表示

問5　カルタヘナ法におけるゲノム編集生物について正しいものはどれか。1つ選べ。　（　　　）

1．全てLMOとして規制対象 2．全てLMOとしての規制対象外

3．LMOとしての規制対象となる場合がある 4．生物の定義から外れる

5．「ゲノム編集生物」としてLMOとは別途のカテゴリーが作られている